

| | | |
|---|---|--|
| 団体名 | 一般社団法人青森市国際交流協会(AIVA) | |
| 代表者 | 会長 工藤 朝彦 | |
| 事務局 | 郵便番号 | 〒 030-0962 |
| | 住所 | 青森市佃1丁目14-14 |
| | 氏名 | 工藤 朝彦 |
| | TEL | 090-3369-2793 |
| | FAX | |
| | メールアドレス | tomohiko.apple.aomori@mopera.net |
| ホームページURL | | |
| 設立年月日 | 1993年7月17日 | |
| 設立目的、経緯 | <p>「青森市国際交流ボランティア協会」は、平成5年の設立以来、国際会議をはじめ、様々な機会においてボランティア通訳を主な活動としてきた一方で、外国人に対する日本文化(華道・茶道など)の伝承ボランティアや、各地域のコミュニティ団体と協力した料理教室の開催など、外国人と地域の交流機会の創出をしている。</p> <p>さらに、東北新幹線新青森駅開業を契機とした観光客誘客に向け、自発的に外国人のニーズや実態に即した「青森案内ハンドブック(英語版)」を独自に作成し、観光事業者や商店街等に配布した。また、ねぶた祭りでの外国人参加者の受入れサポートや、長年にわたる米軍三沢基地関係者との交流によって本市の文化を海外へ発信している。</p> <p>さらに、同協会は2011年7月に、市内の国際交流関係の市民活動団体等9団体に呼びかけて、多文化共生社会構築のための新しい公共の担い手となる「ぷらっと(津軽弁で「気軽に、気安く」という意)ワールドあおもり」という連携組織を立ち上げた。当該組織は個々の団体等の活動を尊重したゆるやかな繋がりがながらも、ぷらっと立ち寄ることによって生まれる自発的な連携と確かな活動基盤の構築を可能とした。</p> | |
| 会員数 | 約60名 | |
| 年会費 | 1) 一般会員2,000円(大学生1,000円、高校生500円) 2) 賛助会員1口5,000円(ただし、何口でも可) | |
| 入会方法(参加方法・参加資 *一般の個人が参加できるかどうかについてもお知らせください) | どなたでも、申込書に必要事項を記入の上申し込み頂き、年会費の振込みが完了すれば、会員となります。 | |
| 発行物 | 指差しガイド、生活案内ガイド、他 | |

| | |
|-------------|--|
| <p>活動内容</p> | <p>①平成5年の設立以来、本市で開催された国際会議や、冬季アジアオリンピック、世界女子カーリング大会などをはじめ、ねぶた祭や外国船寄港時などにおける、ボランティア通訳を継続して行っている</p> <p>②在日外国人・観光外国人に対する、日本文化(華道・茶道など)の伝承ボランティアや、市内各地域において「外国料理教室」を毎年数回開催している。</p> <p>年1回のイベント</p> <p>③「外国人日本語スピーチコンテスト」の開催</p> <p>④米軍三沢基地関係者の招待を含む、ねぶた祭りへの外国人受入れ実施(ねぶた衣装の貸与・着付け、市民と共にねぶた参加)</p> <p>⑤ねぶた祭り期間における、観光案内センターへの英語・韓国語・中国語の通訳ボランティアの配置</p> <p>⑥米軍三沢基地内で開催されるジャパンデー等のイベントにおいて、ミニねぶたの運行や、行灯の絵付け体験など、日本文化を紹介し、米軍三沢基地との交流を図り、世界各地の米軍基地や海外に向けた、青森の情報発信の一助となっている。</p> <p>その他</p> <p>⑦「青森案内ハンドブック(英語版)」作成</p> <p>⑧「外国人旅行者向け地図と生活ハンドブック(中国語版・韓国語版)」を作成中であり、企画段階から在青森の中国人・韓国人が参画し、多文化共生社会の構築に貢献している。</p> <p>以上、数々のイベントへの積極的参加が顕著に見られ、即実践力となることから、官民各種団体等主催者側や他のボランティア団体からの信頼は厚く、青森市の国際交流関係ボランティアのまとめ役的存在である。</p> |
|-------------|--|